

「創刊 67 号廃刊間近？太っ腹新聞～アマゾンに挑戦だぞの巻～」

読売センター代田橋梅丘所長 & 太っ腹新聞主筆 柴田秀昭

皆さん、こんにちは！ほぼ 4 か月ぶりの太っ腹新聞。前回の 66 号が 7 月ですからまたまた約 4 か月ぶり。すっかりご無沙汰ですみません。ご無沙汰している間に由伸監督から原監督へのインターネット、そしてスマホの登場以来、すっかり見なくなった光景の一つ。電車内で新聞を読む人。昔であれば 1 車両にかなりいましたよね、新聞読んでるおじさん。朝はもちろん、帰りの車内でも周りに迷惑かけないように小さくたんで読む姿。真面目な記事に眼を凝らしているかと思えばお色気記事だつたりして。しかしそれらもご愛敬。こうして一日のお疲れを癒していたんですな世のオジサマ族。しかしそれも今は昔。絶滅危惧種、いやすでに絶滅した感あり。

あれから幾年。車内で新聞をよんでいたオジサマ族も一線を退かれ、今や悠々自適の日々。毎日自宅で新聞をじっくり読む。つもりがあれあれ字が細かくて読めないぞ！ハズキルーペ買ったけど疲れんだよね、眼が。その点テレビは楽ちん。音声と字幕の二刀流。インターネットもやってみりゃ面白いもんだし。もう新聞はいいかぁ読まなくても……

こうした方々は多いのか、ここ数年ご購入いただける方が右肩下がり。それに付随して折込チラシも右肩下がり。「えっ、チラシは結構たくさん入ってるよ」と思われる方もいるでしょうが、枚数的にも収入的にもダウン続き。父親が梅丘に店を持って半世紀、正直なところ今が最大のピンチ。かといってリストラなんて無理無理。限られた時間内での新聞配達は限界がありますから。第一、朝も早よから暑い日も寒い日も新聞配ってくれるスタッフをリストラなんて、カルロス・ゴーンしかできねえし……
ついでに言えば、広島丸選手に 30 億出すん

交代、ドラフト会議では、またまたのはずれくじ。あんまりいいことなかったなあジャイアンツ。それはともかく今日は読売新聞販売店主としてお仕事のハナシを少しばかり。なら少しは新聞原価、少しは安くしろって！オツといけねえ読売本社批判になっちまうぜ。ついエキサイトしてしまいました、反省。すいません、今現在ご愛読いただいている皆さんにこんな話をしても仕方ないのですが、IT 革命の余波が街の新聞屋にも押し寄せたってことでご理解いただければ幸いです。

そこで、今月より始めたのが「アマゾン配達」。アマゾンってご存知インターネット通販の世界的大手。この商品のお届けをする仕事です。増え続けるアマゾンに既存の宅配業者さんたちも音を上げ、とうとう白羽の矢は我々新聞屋まで。正直、減った売上を少しでもカバーできればと始めたのですが送られてくる荷物の数がハンパねえ～。大迫選手もビックリ。それでも何とか配ろうと従業員有志が頑張ってくれてますが人手が追い付かず。かくなるうへはワタシも参戦。にわか宅配業者の一員に早変わり。しかし普段の運動不足がたたったか、先日足首をひねって負傷退場。グラブ リファイナルと全日本選手権は欠場ですな(お前はユズか)。冗談はともかく毎日送られてくるアマゾン地獄から脱却し、そして販売店本来の新聞業務がおろそかになっちゃ困るんでオモテ面の「アルバ 卜募集」となった次第です。お仕事の内容等をご覧のとおりですが、お問い合わせがあればお電話ください。

なにをやってもドタバタなのは、ひとえに私の不徳の致すところ。アマゾンの話はともかく、どうぞ読売新聞をこれからも末永くご愛読ください。この一言が今回言いたかったことです

さて今月のプレゼント。今月は以前プレゼントしたところ大反響を呼んだコレ

震災時いざときマップ世田谷版 2 個セット 先着 200 名様

ご自宅に一冊、お出かけの際カバンに一冊ってことで2個セット。お早めにお申し込みください。お申込みはお電話、メールで

3429-3965 info@yc-shibata.co.jp 読売センター代田橋梅丘まで

それではまた来月お会いしましょう